

(第 1 面)

産業廃棄物処理計画書

2024年 6月 27日

茨城県知事殿



提出者
住 所 茨城県ひたちなか市高場1760
北越コーポレーション(株) 関東工場(勝田)
氏 名 工場長 安藤 邦宏
電話番号 029-275-5500

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	北越コーポレーション(株) 関東工場(勝田)
事業場の所在地	〒312-0062 茨城県ひたちなか市高場1760
計画期間	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	1422 板紙製造業
②事業の規模	1,665,534 万円
③従業員数	108人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙参照願います

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙参照願います

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	699,134 t	t
	(これまでに実施した取組) 脱水設備を整備し、設備能力の効率維持を図っている。 工場内で発生する廃プラスチックをボイラーで燃料化し熱利用している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	699,000 t	t
	(今後実施する予定の取組) 上記内容の継続		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック、汚泥、金属類は、確実に分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記内容の継続。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	17,224 t	2,758 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	672,337 t	t
	(これまでに実施した取組) 抄紙工程から発生する汚泥を脱水し、バイオマスボイラーの燃料として利用		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	17,500 t	2,800 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	672,300 t	t
	(今後実施する予定の取組) 上記内容の継続		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん・燃え殻・廃プラスチック	
	全 処 理 委 託 量	24,038 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	12,032 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	23,160 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	路盤材への材料として利用（ばいじん・燃えがら） RPFへの材料として利用（廃プラスチック）		

(第5面)

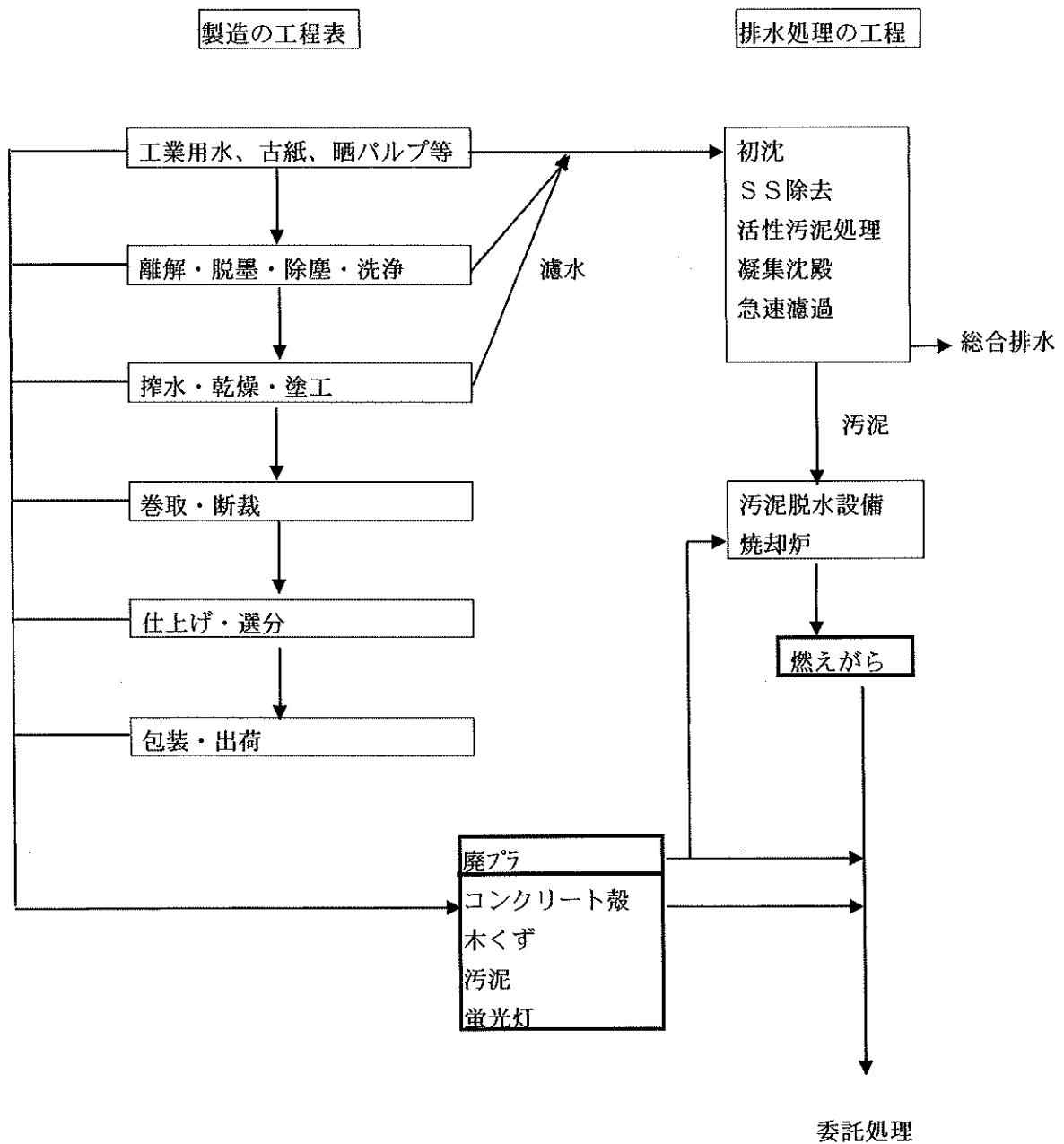
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん・燃えがら・廃プラスチック	
	全処理委託量	24,000 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	12,500 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	23,500 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	上記内容の継続、及び自工場の生産活動から発生する廃プラスチックをバイオマスボイラーの燃料として利用する。		
※事務処理欄			

(別紙資料) 産業廃棄物処理計画

(1) 計画期間

2024年4月1日～2025年3月31日

(2) 産業廃棄物の一連の処理工程



(3) 管理体制

ISO14001

環境保全委員会

委員長	安藤 邦宏 (工場長)
委員	佐藤 明 (工場長代理)
委員	久保 博俊 (事務担当課長・産業廃棄物処理責任者)
委員	渡辺 泰伸 (抄造課長兼キャスト課長)
委員	桑野 浩 (品質管理課長)
委員	中村 一昭 (動力課長)
委員	熊倉 俊博 (事務部部付課長)
その他委員	4名 (労働組合代表)
事務局	近藤 誠 (技術担当課長)

以上12名で構成。

1回/月 環境保全委員会を行い、活動状況について点検実施。

以 上